収　入

印　紙

内装工事請負契約書

　注文者株式会社○○○○（以下「甲」という。）は、請負人株式会社○○○○（以下、「乙」という。）との間で、甲の経営する○○ホテルの内装工事について、次のとおり契約を締結する。

**第１条**　乙は、甲に対し、下記内装工事（以下「本工事」という。）を請け負い、これを完成することを約し、甲は、これに対し報酬を支払うことを約定した。

記

　(1)　工事名　　　○○ホテル内装工事

　(2)　工事場所　　○県○市○町○丁目○番○号　○○ホテル

　(3)　工事期間　　着工　令和○年○月○日

　　　　　　　　　 完了　令和○年○月○日

**第２条**　本工事の請負代金額は金○円（消費税別途）とし、甲は乙に対し、同代金を次のとおり分割して支払う。

　(1)　契約時　　　　　　金○円（消費税別途）

　(2)　工事完了引渡し時　金○円（消費税別途）

**第３条**　乙は、甲の承認を得た設計書、仕様書及び甲の指示に従い、施工しなければならない。

**第４条**　乙は、この契約の履行について、工事の全部又は一部を第三者に委託若しくは請け負わせてはならない。ただし、あらかじめ甲の書面による承諾を得た場合は、この限りではない。

**第５条**　乙は、工事完成後直ちに甲の検査を受けなければならない。

２　甲の検査合格をもって乙からの引渡しを受けたものとする。

**第６条**　前条の検査において不合格となった場合、乙は甲の指示に従って取替え又は改造をしなければならない。取替え時に要する費用及び取替え等により甲に生じた損害については、全て乙が負担し、又は賠償するものとする。

**第７条**　乙は、工事が完成し甲に引渡した後１年以内に生じた損傷に限り、甲に対し、民法636条に規定する担保責任を負うものとする。

　甲と乙は以上のとおり合意し、その成立の証として、本契約書２通を作成し、各自、署名又は記名捺印の上、各１通宛所持するものとする。

　令和〇年○月○日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　甲

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所　×　×　×　×

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　株式会社　○　　○　　○　　○　　○

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表取締役○　　○　　○　　○　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　乙

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所　×　×　×　×

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　株式会社　○　　○　　○　　○　　○

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表取締役○　　○　　○　　○　㊞